

市政一般報告……………1～9面  
3月までの市の放射能除染状況……10面  
パーソナルサポートセンター週5日開設へ……11面  
24年度予算の概要……………12～13面  
おしらせ・4月の相談日……16～17面  
4月の休日当番医……………20面

発行：千葉県野田市役所（〒278-8550 野田市鶴奉7番地の1・☎047125-1111代表）  
ホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp> 携帯電話用のホームページ = <http://www.city.noda.chiba.jp/k/>

### 平成24年第2回定例市議会市政一般報告

## 放射能問題への市の対応や

## 学校耐震化を含む災害対策など報告

平成24年第2回定例市議会で、根本市長は2月29日、放射能問題に関する市の対応、学校の耐震化や地域防災計画の見直しなどの災害対策、第5期シルバープランの策定、買物弱者対策、24年度予算案などを報告しました。本号ではその概要をお知らせします。

新年度の行財政運営の基本となる予算案についてご審議をいただく議会の開会に当たり、来年度の市政運営の考え方の一端を述べさせていただきます。

### 国の財政運営と野田市の 予算編成の考え方

国の24年度予算案は、現在国会で審議中ですが、昨年

厳しい編成作業となりました。東日本大震災復興の特別会計を区分し、国債費を除く経費71兆円、新規国債発行額は44兆円を上回らないとするフレームを辛うじてクリアしています。

しかし、基礎年金の国庫負担割合2分の1を維持する財源約2兆6千億円を消費税増税を当て込んだ年金交付国債によって賄うとし、極めて不安定といえま

### 市独自の除染計画に基づく

### 私有地の放射線量測定を受付

市では、国より厳しい市独自の除染基準を定め、学校や保育所、公園など子どもが利用する施設を優先して除染を進めてきました（詳細は今号10面参照）。  
今後は、3月に策定した「放射性物質除染計画」に基づき、私有地のうち戸建て住宅やアパートなどの放射線量測定の申請

の受付を行います。測定した結果、測定高さセンチで毎時0.23マイクロシーベルト以上の場合、比較的線量が高い南部・福田地区から区域ごとに除染作業を行います。作業は、天地返しを基本に、雨どい下や雨水浸透ますなどの局所的箇所、日常的に利用する

玄関や物干し場などの土壌を優先して行い、残る基準超過箇所も今年度中に除染を行います。

【申請方法】自治会加入者〓4月から順次自治会回覧で／自治会未加入者〓4月2日（日）から直接環境保全課へ

※一人暮らしの高齢者など自分で申請することが困難な方は、民生委員が申請を補助しますので、環境保全課までご連絡ください

【問合せ】環境保全課

す。交付国債は、予算に計上する必要がなく、新規発行扱いされないもので、借金の先延ばしと考えられます。今後の政治情勢により、予算と予算関連法案の成立が危ぶまれる状況と考えています。

国の地方財政計画では、通常収支分と東日本大震災分に経理を区分し、通常収支分の歳出は前年度比0.8パーセント減の81兆8千647億円とされました。

歳入は、固定資産税評価替えの減があるものの、個人住民税年少扶養控除廃止の増などで地方税が前年度比0.8パーセント増の33兆6千569億円、地方特例交付金は、個人住民税の使途が子どものための手当の地方負担増や自動車取得税交付金の減取補填分などに振り替えられ、前年度比



国より厳しい市独自基準で除染を実施

67・1パーセント減の千275億円、

地方交付税は、前年度比0・5パ

ーセント増の17兆4千545億円、

地方債全体は2・7パーセント

減の11兆千654億円とされました。

この地方財政計画を踏まえ、

市の24年度予算は、合併の際に市

民に約束した「行政サービスは基

本的にその水準を落とさない」

という行政運営の考え方で、集

中改革プランを確実に履行し、

聖域なき見直しを将来を見据え

て行い、一般会計は473億300万円と

前年度比1億8千600万円、0・4

パーセント増となっています。

人件費と子ども手当の減があ

るものの、放射能対策を含めた震

災経費、生活保護費の増、不燃物

処理施設建設事業などで前年度

をわずかにオーバーしています。

歳入は、地方交付税が3億円の

増ですが、個人市民税落ち込みと

評価替えによる固定資産税減で

市税2億7千200万円、臨時財政

対策債3千500万円減が見込まれ、

一般財源確保が難しい状況です。

国庫支出金は、子ども手当の

見直しなどで4億1千万円減、

県支出金も歳出見合いで5億1

千万円減が見込まれています。

非常に厳しい歳入ですが、国の

3次補正予算などで防災、学校

耐震事業への補助金などの交付、

裏財源起債が認められ、元利償

還金は交付税措置されることで、

同報系防災行政無線整備や小学

校耐震補強、消防救急無線デジタ

ル化など24年度予定の事業を前

倒して3月補正し、24年度と

一体で予算編成しています。

24年度予算の最重要事項は、

除染費用を含む震災対応経費で

す。保育所耐震診断、地域防災計

画修正、災害時協力井戸登録制

度など13億4千700万円、放射能へ

の不安を解消する除染費用、剪定

枝処分委託料など3億6千550万

円を計上していますが、除染経費

が増加する場合は、補正予算措置

を考えています。

### 東日本大震災を踏まえての対応

#### ◆地域防災計画の見直し

大規模地震を想定し早期に行います。

国、県の防災計画修正と東日本大

震災の教訓から、地震編は想定地

震、被害想定の見直し、地震ハザ

ードマップ作成、初動体制・震災

対応マニュアルの見直し、帰宅困

難者等対策、風水害編は土砂災

害警戒区域指定に伴う修正、大規

模事故編は原子力発電所事故の

放射能対応追加を予定し、修正経

費を当初予算に計上しています。

#### ◆同報系防災行政無線の整備

親局を市本庁舎に、拡声子局を

市域全体で210局、屋内の戸別受

信機は、避難所などに100台、聴

覚障がい者世帯に文字表示機能

付き400台を導入します。



市民へ情報を一斉発信(写真は合併前関宿地域設置の拡声子局)

なお、2月10日に総合評価方

式の一般競争入札を行い、入札

額が調査基準価格を下回ったこ

とから、低入札価格調査を実施

し、履行できるとされたことで、

今後、仮契約を締結し、追加議

案を提案いたします。

#### ◆学校

27年度までに全校舎と

体育館の耐震化を終了させます。

23年度は岩木小の普通教室棟

と南部小の体育館耐震補強工事

を設計、工事などは、国の第3

次補正予算を活用して前倒しし、

補正予算に計上しています。

◆保育所

適正な維持管理に務

めています。保護者の不安に

応えるため、耐震診断を実施し、

補強が必要な建物は耐震工事を

実施し、他市で要改修判定事例

の多い木造と鉄骨造の8保育所

11棟は、24年度に耐震診断を实

施するため、必要な経費につい

て、当初予算に計上しています。

### 東日本大震災による被害の復旧状況

#### ◆中央小体育館屋根架け替え

4月30日完了を目指し工事を進

め、2月15日現在、鉄骨屋根の解

体と撤去、鉄筋コンクリート耐震

壁やアリーナ部分の土間コンク

リート打設が完了しています。

#### ◆急病センターの電源

計画停電には、ポータブル発電機で最小

限の照明を確保するとしていま

したが、24年度に自家発電装置を

設置、災害時に応急診療ができる

電源を確保することとしました。

#### ◆農業関係施設

国庫補助の災

害復旧事業の採択を受け、東金野

井地先の農地の地割れや液状化2

か所計0・3ヘクタールと同地先

の幹線排水路の法崩れ1か所26メ

ートルを工事しています。関宿元

町他の関宿堀護岸ブロック崩落4

か所計67メートルは順次発注し、

工事は渇水期に限られることから

繰越措置し、水稲の作付けに支障

を来さないよう進めていきます。

#### ◆災害ごみ

清掃工場、関宿クリ

ンセンターと第二清掃工場で

仮置きしていた瓦、ブロックなど

は1月13日に処分終了、最終的

な搬出処分量は548トンで、見込

み数量600トンを下回りました。

#### ◆災害時要援護者への支援

市

では、災害時要援護者支援計画

を全市域の自治会、自主防災組

織など合意が形成された地区か

ら実施していただいています。

2月1日現在、取り組んでい

ただいている自治会などが42団

体、個別避難支援計画整備団体

が37団体、要援護者登録者数は

262人とまだまだ少ない状況です。

今後は、さらに計画の重要性

をPRし、積極的に組織率の向

上を図りつつ、現在策定中の第

2次野田市障がい者基本計画に

位置付け、福祉避難所の指定を

進めます。

### 放射能問題への対応

市では、東葛地区のどの市より

厳しい基準と広い範囲で除染を実

施し、子供たちが利用する保育

所、学校、公園などで測定高5セ

ンチ、毎時0.23マイクロシーベルトを市の独自基準として取り組み、面積の大きい一部公園を除き、3月までに完了する予定です。

1月1日に「平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」が全面施行され、

法に基づき、市全域が汚染状況重点調査地域に指定されています。今後は、法に基づく除染計画を策定し、国の補助で除染を実施しますが、国は除染対象線量の測定高を原則1メートル、子どもの生活空間となる公共施設は50センチで毎時0.23マイクロシーベルト、私有地は雨どい下と

## 新清掃工場の建設候補地を公募

「新清掃工場建設候補地選定審議会」では、これまで11回の審議で平成33年度までにごみ30パーセント減を目標とし、新清掃工場は、「建設地周辺の環境保全に十分配慮し、施設のコンパクト化と公害対策の徹底、低炭素型社会の拠点として位置付け、環境学習のセンター機能も備え

浸透ますの汚泥除去に限定し、子どもが長時間生活する公共施設以外の市庁舎などは除染を認めない方針を出しましたが、これでは、市民の不安を解消し、子どもたちが安心して住み続けられないと判断しました。

◆市独自基準で私有地などを除染 市では、国の基準より厳しい独自基準案で、基準値を上回る私有地、公共施設も除染することとし、2月10日からパブリック・コメント手続を実施しています。

除染の大部分は、国の財政支援を受けられず、市単独費で実施しますが、市民の不安を解消するためにも、全て実施したいと考え、当初予算に計上しています。◆除染概要と手順 実施主体を

市、対象を市全域、基準を測定高さ5センチで毎時0.23マイクロシーベルト以上とし、年間追加被ばく線量1ミリシーベルト以下を目指します。全ての公共施設と住宅地も対象とし、雨どい下や雨水浸透ますなど局所的に線量が高い箇所や毎日利用する玄関先や物干し場などを優先して実施した後、基準超過箇所の除染を行います。

なお、側溝やコンクリートのたたきなども除染対象としますが、現時点では除染で生じる汚水や汚泥の処分が困難なため、処分可能となった段階で開始します。※側溝清掃に関しては、市と環境省との協議が進んでおり、まとまり次第、実施します

除染は、天地返しなどの同一

る施設づくりを目指す」とする計画(案)を策定しました。

そこで、候補地の選定に当たり、地権者や候補地の地元の皆さんに率先して手を挙げていただき、施設整備や環境対策など、まちづくりの視点から一緒に考えていただくことと、建設候補地を広く公募します。

【応募条件】 2ヘクタール以上の用地を持つ地権者(地権者が複数の場合は連名)か地権者の同意を得ている自治会

【応募方法と問合せ】 清掃計画課、各公民館や図書館などで配布の申込書と必要書類を5月1日(日)までに直接か郵送(郵送の場合は消印有効)で〒278-8550野田市役所清掃計画課へ

敷地内処理を基本とし、極めて線量が高いなどの理由で除去しなければならぬ土壌は市の仮置場、雨水浸透ます内の落ち葉や雨どい下の芝生などは市の廃棄物仮置場に保管します。

◆私有地の除染 受付は自治会回覧で実施し、ひとり暮らしのお年寄りなどは申請の支援を行います。自治会未加入世帯は、直接市に申し込んでいただきます。測定は市が実施し、除染箇所を確定、除染作業は区域ごとに

市内の建設協同組合に委託し、比較的線量が高い南部・福田地区から順に実施します。すでに作業している保育所、小中学校、公園など子どもが多く利用する公共施設は、残る一部の公園も5月までに完了させ、他の公共施設と私有地は、24年度中に除染を終わらせます。

◆学校と保育所 福田地区の学校4校と保育所2園で放射線の被ばく積算線量を計測し、1月31日時点の積算値を基に登校日に1日当たりの在校時間の最大値を乗じた想定年間積算線量は、0.138から0.405ミリシーベルトであり、年間1ミリシーベルトを超える所はありませんでした。

◆通学路 市内11中学校区に通

学路から、多くの児童生徒が通過するそれぞれ10か所を選定し、各交差点の対角2か所で地上高5センチで25か所測定しました。下となっています。

◆給食食材 学校は野菜の出荷制限などの情報を毎日確認するなど最新の情報を収集し、食材の産地は、給食たよりなどで公表しています。12月からは市場に流通する食品も含め、2つの給食センターと18の単独調理場の20か所で使用する全食材の2品から5品を抽出する「調理前給食食材検査」、4、5食を選び、調理後の給食1食分をミキサーにかけて「調理後給食1食丸ごと検査」を毎週1回実施しています。

保育所も、市場流通する安全なものですが、さらに安心安全な給食を提供するため、12月から公立と私立17の保育所で、調理前給食食材を最大5品、調理後給食丸ごと1食分も2食から7食を選び、毎週1回、検査を実施し、現在まで、いずれも「検出せず」です。なお、2月2日に消費者庁から放射性物質検査機器1台の貸与が決定しましたので、さらに検査の頻度を高め、安全安心な

給食提供を目指します。

◆**学校などの除染** 大気中の放射線量が5センチで毎時0.23マイクロシーベルト以上の学校、

保育所、児童保育所の除染を実施し、福田中のテニスコートは、3月15日までの工期で実施中です。

学校では、12月13日に環境省から公表されたガイドラインに沿って表面の土を10センチすき取り、その下17センチの土と入れ替え、新たに岩瀬砂3センチを敷き転圧する天地返し、福田保育所と二ツ塚学童保育所では天地返しや草芝の剥ぎ取りが終了し、いずれも地上高5センチで毎

時0.1マイクロシーベルト程度に低減しており、定期測定でも安定した数値となっています。

◆**農産物** 県で放射能モニタリング検査を進め、2月17日現在で81品目、864検体の検査が行われ、市では、そば、大豆など13品目、15検体の検査が行われ、生茶葉と荒茶は出荷制限されていますが、その他の野菜や穀類は暫定規制値を下回っています。

◆**原乳** 放射能モニタリング検査を進め、2月17日現在で81品目、864検体の検査が行われ、市では、そば、大豆など13品目、15検体の検査が行われ、生茶葉と荒茶は出荷制限されていますが、その他の野菜や穀類は暫定規制値を下回っています。

◆**堆肥センター** 昨年3月以降に受け入れた剪定枝などから高い濃度の放射性物質が検出されたため、堆肥にせず定期的に測定し、12月に搬入された剪定枝などからは1キログラムあたり352、1月は560、2月は340ベクレルで1月にやや上昇していますが、年1回冬期に剪定するマツやサザンカ、マテバシイなど原子力発電所事故後、初めての剪定期を迎えた一時的なものと考えています。

◆**焼却灰** 7月から月1回、清掃工場、関宿クリーンセンター、第二清掃工場で測定しています。2月までの測定値は3施設とも国の埋立基準を大幅に下回り、最終処分場への搬出、埋め立てを行い、併せて、1月に清掃工場と関宿クリーンセンターの煙突内の排ガス中の放射能濃度を測定し、いずれも「検出せず」でした。

◆**農地** 県の12月調査では、市の放射性セシウムは、水田207、普通畑123、牧草地109ベクレルでした。市の独自調査では昨年、畑21か所、水田7か所の土壌で放射性セシウムを測定し、畑地は平均値155、水田は平均値146ベクレルでしたが、経年変化を調査するために前回と同じ場所、第2回目の測定を進め、今後も、市全域できめ細かく実施する予定です。

### 総合計画の策定

9月30日の第1回総合計画審議会で6つの検討分野を決定いただき、11月1日から実施したメンバーの公募では、各分野20人の合計120人の想定のところ、合計で54人の応募をいただきました。

◆**焼却灰** 7月から月1回、清掃工場、関宿クリーンセンター、第二清掃工場で測定しています。2月までの測定値は3施設とも国の埋立基準を大幅に下回り、最終処分場への搬出、埋め立てを行い、併せて、1月に清掃工場と関宿クリーンセンターの煙突内の排ガス中の放射能濃度を測定し、いずれも「検出せず」でした。

◆**堆肥センター** 昨年3月以降に受け入れた剪定枝などから高い濃度の放射性物質が検出されたため、堆肥にせず定期的に測定し、12月に搬入された剪定枝などからは1キログラムあたり352、1月は560、2月は340ベクレルで1月にやや上昇していますが、年1回冬期に剪定するマツやサザンカ、マテバシイなど原子力発電所事故後、初めての剪定期を迎えた一時的なものと考えています。

## 東日本大震災義援金の 受付期間を延長

日本赤十字社を通じた「東日本大震災義援金」には、3月16日現在、51,431,449円が集まりました。ご協力いただきました皆さんの善意に対し、あらためてお礼を申し上げます。なお、引き続き被災地の復興のために、義援金の受付期間を延長しましたので、皆さんのご協力をお願いします。

- 市の窓口での受付(土・日・祝日・施設休館日を除く)  
【期間】平成24年9月28日迄まで  
【時間】8時30分から17時15分まで  
【場所】社会福祉課(市役所1階13番窓口)、関宿支所、各出張所、公民館(中央、野田は除く)、福祉会館  
※募金箱も各受付場所(市役所は総合案内)に設置しますが、領収書が必要な方は、募金箱には入れず、直接窓口(市役所は社会福祉課)にお越しください

- 郵便振替  
【期間】平成24年9月30日回まで  
【口座番号】00140-8-507  
【口座名義】日本赤十字社 東日本大震災義援金  
○振替用紙の通信欄に「氏名、住所、電話番号」を明記し、窓口でお受け取りになった半券(受領証)は大切に保管してください  
○郵便局窓口での取り扱いの場合、振替手数料は無料です

◆**愛宕駅・野田市駅周辺地区の整備** 愛宕駅地区は小規模な



各分野別検討会議では多くの意見が

◆**愛宕駅・野田市駅周辺地区の整備** 愛宕駅地区は小規模な  
◆**中心市街地の再活性化とコンパクトシティの実現**  
◆**愛宕駅・野田市駅周辺地区の整備** 愛宕駅地区は小規模な

区画整理、道路拡幅、交通結節点改善、排水路の暗渠化事業が進捗し、24年度には駅前線の築造工事、25年度までに駅広と3117号線の舗装を完成させます。

駅西地区は、駅前線を24年度に完成、県道結城野田線愛宕神社周辺拡幅を25年度に終了させます。

野田市駅前には18年に駅西區画整理事業をスタートし、続けてきた公共施設充当地の先買いを24年度も実施し、25年度までに買収する目途が付いたので、仮換地作業に入り、26年度から工事を実施することになります。

愛宕駅と野田市駅の東西交通分断を解消する連続立体交差事業は20年3月に事業認可を受け、現在仮線用地の確保作業中であり、24年度には全ての仮線用地を確保し、東武鉄道の用地を使

### 追加提出議案

平成24年第2回定例市議会に追加議案が提出されました。

◆議案第30号 野田市買物便利拠点の設置及び管理に関する条例の制定

◆議案第31号 防災行政無線整備工事請負契約の締結

い、清水公園駅側から仮線敷設工事に入る予定で平成29年度を目途に完成を目指しています。

ハード面は、完成の目途が付きましたが、売却した愛宕駅西駅前の土地へのイトーヨーカ堂出店時期が定まらず、二工場跡地への商業施設の整備と老人施設の整備が無責任な文書が出たことで地権者が慎重になり、用地が買収できない状況ですが、24年度は、イトーヨーカ堂に早期出店を促します。

◆買物弱者対策 市の第三セクターの野田業務サービスを中心業者に野田市農産物直売所運営組合、野田鮮魚組合、野田ミートセンター事業協同組合、地元八百屋さんと調整し、指定管理者に指定する手続きを進め、貸店舗確保などの作業を行っています。

交渉がまとまりましたら追加議案として(仮称)「野田市買物便利拠点」設置管理条例を提案したいと考えています。

さらに、買物に不便な郊外の住宅団地への移動販売も早期にスタートする準備に入ります。

### 持続可能な農業施策の確立と食の安全の確保

剪定枝堆肥作りに加えて、牛

ふんやもみ殻を堆肥化して農地に還元する「資源循環型農業」と、農業や化学肥料の使用を少なくした「環境に優しい農業」を引き続き推進していきます。

20年度に生産開始した牛ふんもみ殻と剪定枝などの混合堆肥は、23年度は生産を千700トンに拡大し、牛ふん稲わら堆肥の生産も試験的に実施し、24年度は野菜や水稲の試験栽培を行うこととしています。

◆地場農産物の活用 22年に野田市ブランド農産物認定制度を創設し、現在では27名を認定、宣伝と販路拡大に努めています。

20年には、「ゆめあぐり野田」を船形に設置し、地場の農産物を販売し大変好評を得ており、24年度は、中心市街地に設置する店舗でも地場野菜を販売します。



安全安心な米を子どもたちに

また、減農薬米として21年度から玄米黒酢を使った特別栽培米づくりを開始、23年度には市内水

田の3分の1で作付けし、黒酢米は学校給食にも活用しています。

◆剪定枝堆肥の生産状況 原発事故で剪定枝などが放射性物質に汚染され、現在、剪定枝堆肥を生産できない状況ですが、生産可能になった時点で再開し、黒酢に対する補助も増額し、減農薬、減化学肥料の取り組みを推進していきます。

### 新市建設計画の確実な実現

予定した合併特例事業36事業のうち18の事業が完成し、残りの東武野田線梅郷駅運河駅間の複線化は東武鉄道の実施時期が不明なためできませんが、15の事業を実施中であり、県施行の目途が立たなかった川藤野田線と、連続立体交差事業の関係で発行期間内にできないと思われる東町通りの事業が未着手でした。

24年度は愛宕駅東口交通結節点改善、堤台柳沢線などの都市計画道路、向ノ内他5か所の生活道路、六丁四反水路と調整池、柏寺排水路、川間駅北口駅前広場の整備、学校耐震補強事業などを実施するとし、25年度までに完成すべく鋭意推進を図っています。

なお、東日本大震災を機に、合

併特例債の発行期間が5年間延長され、25年度までに未完成の事業と26年度以降の川藤野田線、東町通りや新たな排水路整備、小中学校耐震補強事業の財源として使えることになりました。

### 安心安全なまちづくりの推進

18年度に市全域で防犯組合の支部を16か所設立し、さらに自治会ごとに自主防犯組織化を進め、年末には一斉パトロールを支部単位で実施していただくなど、大変熱心に活動に取り組んでいたが、市の犯罪発生件数は9年間連続で減少しています。

21年には、イオンタウン野田七光台敷地内に北部まめばんを開設し、23年度には梅郷駅と川間駅周辺に防犯カメラを各5台設置、24年度は、地域防災計画の見直し、自主防災組織の設立と要援護者支援計画づくりの強化、福祉避難所の指定を進め、学校耐震化と同報系防災行政無線の整備も実施していきます。

### 都市基盤・生活関連施設の整備

未整備、排水不良地区の早期

(6面につづく)

解消のため合併特例債を活用して六丁四反水路、柏寺水路など多くの水路整備を進め、さらなる整備を促進し、くり堀川は、23年度末で約65パーセントの進捗であり、国庫補助金の関係もありますが、できるだけ早期の完成を目指します。

◆**下水道** 懸案の野田梅郷住宅、白鷺梅郷団地と野田工業団地の接続、旧関宿地域では市街化区域外の小林住宅を取り込んだことなどで、24年度当初の普及率は62・3パーセントとなります。

◆**梅郷駅周辺** 19年末に東口と東西連絡通路は完成し、東口駅前広場と東駅前線を20年10月に、東口市営自転車等駐車場を21年12月に供用開始しました。

梅郷駅西区画整理は2つの街区を除き整備し、引き続き残さ

れたブロックの整備に努めます。

さらに、梅郷駅西駅前線は23年度中に全て用地買収を済ませ、24、25年度に道路築造工事、26年度に供用開始する予定です。

◆**川間駅周辺** 22年度バリアフリー化工事を実施しています。

駅北口駅前広場は、21年度に都市計画変更し事業認可を取得、23年度に用地買収を開始、25年度までの工事完了を目指しています。

◆**生活関連道路** 狹隘箇所解消や混雑対応の道路拡幅や側溝、排水管の整備を実施しています。

さらに、21年度から23年度で市全域でセットバックが必要な道路確認を行っており、24年度から毎年120か所を目標に地主さんの了解を得て舗装していきます。

◆**都市計画道路今上木野崎線**

待機児童解消に向けて

## 4月1日 民営保育所2園が開設

市では、「新エンゼルプラン」に基づき、保育所の待機児童を解消しようと、民間活力の導入による保育所整備を進めています。

4月1日、新たにコビープリスクールさくらのさと保育



園（桜の里一丁目1-5）が定員60人で、梅郷保育園（山崎1952-1）が定員90人で開設します。

いずれも保育時間は7時から20時までです。

【問合せ】保育課

合併時に県が約束した事業で、長年の懸案でしたが、現在、県が事業認可申請中であり、24年度から詳細設計と用地買収に着手する予定に伴い、県道松戸野田線は4月1日から市の管理に移管します。県道境杉戸バイパスの早期完成なども、県に対し、早期完成を要請していきます。

◆**土地区画整理事業** 船形と堤台地区は22年に完成し、難航していた東新田区画整理も公園整備1か所を除き年度内にほぼ完了し、24年度に最終形での事業計画変更認可手続きを進めます。

14年に業者が撤退し、市が再建主導してきた七光台地区は、23年度に約22・7ヘクタールの保留地を全て処分し、24年秋には換地処分を行うこととなります。

## 福祉・医療の充実

シルバープラン、新エンゼルプラン、障がい者基本計画、ひとり親家庭支援、児童虐待防止、DV防止対策などの計画を着実に実施してきました。

◆**第4期シルバープランの地域密着型サービス** 21年度から23年度にグループホーム3か所、認知症デイサービス2か所、小

規模多機能型居宅介護1か所、特定施設2か所、老人保健施設1か所を整備、特別養護老人ホームは、第5期計画を先取りして2施設110床を整備しました。さらに、介護予防や生活習慣病予防を目的に市独自の健康づくり推進プロジェクトを実施してきました。

整備は進めてきましたが、24年1月現在の特養待機者は691人で施設整備が急がれています。

◆**第5期シルバープランの策定** 昨年6月の介護保険法などの改正、7月の介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を確保するための基本的な指針、社会保障と税の一体改革などの動向を踏まえ、シルバープラン推進等委員会で議論いただき、2月17日に答申をいただきました。第3期計画の在宅ケア重視と



答申は岡田会長(右)から根本市長へ

いう考え方を踏襲し、地域包括ケアシステムを構築していくという国の基本方針に沿って新しく考られたサービスを加えて行うとしましたが、特別養護老人ホームの待機者が多い現実に対応する議論もいただきました。

第4期の介護保険料は、4千400円を基金の取り崩しなどで3千600円としましたが、第5期は4千400円をベースに高齢者と施設増に伴う自然増にプラス1・2パーセントの介護報酬の改定を加えると4千400円を超えます。

県の財政安定化基金の一部と市の給付費準備基金65パーセントを取り崩し、収納率を実態に合わせても保険料は4千円強で、新たな施設整備分や第5期計画の最終26年度に予想される特養待機者822人への対応で保険料が大きく変わります。

必要な施設整備を行い、負担の増額を抑えるという二律背反の課題ですが、第4期と同様、緊急度の高い要介護2以上の一人暮らしや高齢者のみの世帯の待機者に対応する339人分の特別養護老人ホームと残りの待機者のために作る在宅サービスの金額を加え、保険料の基準月額を4千92円とし、必要な施設と施策を整

備するとの答申を頂き、24年度からの第5期計画を策定しました。

きめ細かい保険料負担段階を設け、上限を基準月額額の2倍とする11段階を設定しています。

◆待機児童の解消 21年度に北部と関宿地区、23年度に川間地区に1園60人の保育所、24年度には桜の里と梅郷駅東に合わせ150人の保育所を開園し、問題は当面解消されると思います。

24年度は、増え続ける保育需要に対応するため、国がまとめた子ども子育て新システムへの議論を深めて対応していきます。

◆学童保育所 予定していた11か所を23年4月までにオープンできましたが、希望に応じて入所を認めている関係で人数が偏り、基準面積を下回る所がありました。小学校区単位では施設的に過密が解消されました。

24年度は、新たな過密対策が必要な所が発生する可能性があります。対処の仕方を決定していきます。

◆就労支援事業の促進 19年にはひとり親の就労支援として、母子自立支援プログラム策定事業、22年には就業に結び付けるために無料職業紹介所と連携した求人情報の開拓、提供とフォローを開始し、さらに、障がい者

就労支援として、障がい者総合相談・就労支援センターに加え、23年度から障害者就業・生活支援センターが社会福祉法人はーとふるにより運営を開始しました。



就労と自立に向けた支援をさらに強化

これらを活用してひとり親、障がい者の雇用の開発と就労の促進を図っていきます。

◆医療費などの助成 子ども医療費の助成は20年度から通院を小学校就学前に引き上げ、22年には入院、通院とも小学校3年生まで拡大しました。24年度は県の制度改正にあわせて、中学校3年生までの入院費を対象にし、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がんのワクチンの無償化と妊婦健康診査の公費助成14回も継続します。23年度から女性特有のがん、大腸がん検診の促進、口腔がん検診事業にも助成を行いました。24年度からは肺炎球菌ワクチン

も65歳以上で5年以内に接種していない方に2千円の助成、菌周疾患検診の節目に65歳を追加し、また、市民の歯科疾患の予防などによる口腔の健康の保持を推進する基本理念を定め、市、歯科医師、市民の責務のもと相互の連携協力を規定する条例制定に向けて作業を進めます。

### 教育の充実と 青少年健全育成の強化

◆教育環境の改善 14年度の完全週5日制実施と学習指導要領改定で、学力向上・独自性のある教育施策を展開するため、少人数授業、市独自の副教本、地域人材活用、サタデースクール、オープンサタデークラブの5本を柱として取り組んできました。

さらに、地域教育コーディネーターと地域ルームの設置、広報活動や地域人材バンクの作成など地域と学校の協力体制を整備する野田市地域教育プラットフォーム事業を推進しています。

結果の平等は求めずチャンスの平等を確保するとし、学力向上を目指しましたが、現時点で思うような結果は出ず、外部の学力向上専門委員に検討をお願いし、24年度はその結果と先生方の各学校で

の取り組みで学力の向上を急がなくてはならないと考えています。

◆生徒指導への対応 22年度から警察の協力を得てスクールサポーターを導入、23年度からは心の問題にも対応するスクールサポーターカウンセラーを支援が必要な学校に配置しています。

### ごみ減量と緑豊かなまち づくりによる環境の保全

◆ごみ処理対策 ごみ減量は毎年着実に減量の効果を上げており、24年1月現在でごみの1日一人当たりの排出量は647・81グラムまで減少し、市民の協力で大変な成果が上がっています。

新清掃工場建設候補地選定審議会の審議で決定された一般廃棄物処理基本計画（ごみ編）では、さらなるごみの減量が必要とされ、今後、生ごみの堆肥化など具体的な減量策を決定することとします。

◆ごみ処理施設 21年6月に不燃物処理施設を目吹地区に建設する地元の下承が得られ、22年6月に協定書を締結し、24年度中に完成、稼働していきます。

新清掃工場の建設候補地選定は、23年に審議会を設置しましたが、25年末までに候補地を決定

してきたとき、地元のご理解を得て、1日も早く新清掃工場を建設したいと考えています。

◆多様な生態系復活への取り組み 農薬使用で、田んぼや水路にたくさんいた多くの生き物がいなくなっていました。

コウノトリやトキが日本で絶滅したのは農薬の使用で餌が減少し、その餌が農薬で汚染され、食物連鎖で無精卵しか生まれなくなることが原因といわれています。いずれ人類もたどる運命ではないでしょうか。子どもたちの未来の夢を育むため、放射能除染と同様に努力しなくてはいけない問題と考えています。

減農薬、減化学肥料の取り組みで市には多様な生態系が復活しています。江川地区では、自然再生や生き物に配慮した農業に取り組んできた結果、多くの生き物が戻り、昔ながらの自然環境が再生されてきました。

21年に国土交通省を中心にしたキ・コウノトリをシンボルにした利根川、江戸川流域のエコロジカルネットワークづくりの調査をしたことで、22年に流域の29市町村が集まりコウノトリ、トキを呼び戻す関東地方フォーラムを

結成し、それぞれの地域でコウノトリを飼育放鳥する取り組みを進めています。



江川地区では豊かな自然環境が再生

市では、自然再生の取り組みで自然が戻ってきていることを多くの市民が理解され、後世の人たちに引き継ぎ発展するよう、自然再生のシンボルとして、かつて田んぼの食物連鎖の頂点であったコウノトリの飼育放鳥を24年度計画することとし、市民の理解と協力のもとで事業を成功させたいと考えています。

飼育施設建設費は、みどりのふるさと基金活用し、飼育費用も同基金を使っています。

日本で唯一コウノトリを飼育放鳥している兵庫県豊岡市は、日帰り観光客が年8万4千700人、1人当たり平均5千400円使うという掛け算で約4.5億円です。立地、規模も違うので、同じ取

入があるとは思えませんが、相当の経済効果があると思われれます。

コウノトリが住める野田市を演出し、TPPなどが予想される農業の生き残り策として、環境に優しい農業を強調し、特に米が生き残れるようにしたいと考えています。

また、自然豊かな場所での老後を過ごしたい、子育てをしたい方を野田に呼び込むことも考えたいと思っています。

### 東京直結鉄道の計画期間内の着工に向けた取り組みの強化

20年度、国の都市鉄道整備等基礎調査で八潮駅でつくばエクスプレスとの直通運転を行うことで乗り換え解消、所要時間も短縮し、効果的な施策であると評価され、沿線のまちづくりや公共事業などと連携し、事業費縮減が可能であれば、事業性がさらに高まるとされました。事業費縮減に効果のある東埼玉道路との共同整備の働きかけを強めて答申の期間内に着工の目途を付けたいと考えています。

### 行政改革の徹底

行政改革大綱、集中改革プラ

ンに基づき、職員削減は21年度に合併時目標の22人削減、22年度は地域手当3パーセント引き下げなどを行い、普通会計での職員給与費は、13年度88億8千万円、22年度66億8千万円と約22億円の行政改革効果を生み出しています。その後も集中改革プランに基づき職員削減を行い、24年度当初の職員数は計画を20人下回っています。

◆指定管理者制度 23年度現在32施設で導入しています。24年度導入の花輪保育所は、順調に引き継ぎ業務を行い、25年度導入予定の北部保育所は、選定委員会審議の結果、株式会社コピーアンドアソシエイツを候補者に決定し、議案を提案しています。

### 雇用対策や市民参加の推進など

この4年間は経済が低迷し、国全体の先行きが見えないため、市民の不安感をできるだけ払拭し、安心して暮らせる野田市づくりのための重要なテーマを的確に対処していますが、来年度の最重要施策である防災対策の強化と除染工事の実施に加えて、実施する事業を申し上げます。

◆雇用施策 地域職業訓練セン

ター、中小企業勤労者福祉サービスセンターを活用し、国の各種雇用促進策を使いながら、市独自の無料職業紹介所を設置し、新たな雇用の確保に努めてきましたが、今後、若年者の雇用対策を一層強化をしたいと考えています。

さらに、23年度から全額国費で実施しているパーソナル・サポート・モデルプロジェクト事業を引き続き実施し、就労相談だけでなく、福祉施策全般を含めた支援事業としていきます。

◆公契約条例 21年9月の条例制定後、最低賃金ぎりぎりの清掃業務の賃金引き上げなどの成果がありました。動きは民間まで広がらず、他の職種への効果も明確ではありませんが、職種別賃金の実施、長期継続契約や低入札調査制度の拡充などで、入札の結果、低入札調査で失格する業者が発生するなど成果は上がっていると考えています。

また、野田市が先鞭をつけたという点で、川崎市、相模原市、多摩市で条例が制定され、少しずつ動きが広がっています。24年度は、他市への働きかけをさらに強め、業務委託での低入札価格調査制度の設定や指定

管理での賃金のあり方なども工夫を加えたいと考えています。

◆南部工業団地産廃施設の公害問題 健康被害を訴えている市民を支援するため、公害等調整委員会に原因裁定の申請を行い、施設から排出される化学物質と健康被害の因果関係を明らかにすることが問題解決に不可欠と考え、1月に補助目的の条例を制定し、補助金を予算化しています。

1月末に被害者の会と杉並病弁護団の1人に東京弁護士会公害・環境特別委員会所属の4人を加えて5人の弁護士と契約をして弁護団が結成され、3月上旬に申請が行われる予定と聞いています。24年度も被害者の会へできる限り支援を行います。

◆行政への市民参加の推進 市では、自治会組織を中心にまちづくりに関わっていただいています。各種の市民団体も結成され多様な分野で活躍しています。

市ではこの活動を今後も推奨し、制度的に保証する取り組みとして22年度にバブリック・コメント手続条例、23年度には住民投票条例を制定し、さらに、試行してきた老人福祉計画と介護保険事業計画推進等委員会や総合



計画審議会などの公募委員の選任を24年度に導入していきます。

◆「川のまちネットワーク」の強化 合併前に関宿町が茨城県境町と五霞町とで川を基軸とした地域活性化を目的に「川のまちネットワーク」を組織していました。事業は新市に引き継がれましたが、事実上休眠状態にあり、東日本大震災を機に結び付きを強化することになりました。

従来の河川を生かした観光ルートづくり、防災協定の検討、圏央道の整備を活用したまちづくりなどを検討し、境杵戸バイパスの整備を五霞と境の圏央道インターにつなぐことで関宿北部の活性化に役立てられるよう連携を深めたいと考えています。

### 諸般の報告

◆野田市名誉市民 茂木七左衛門様の逝去 野田市名誉市民茂木七左衛門様が去る2月6日午前10時20分、逝去されました。

茂木七左衛門様は、野田醤油株式会社で常務取締役、専務取締役などを歴任、野田ガス株式会社取締役、株式会社千秋社代表取締役社長、興風会理事、県東葛飾郡市緑化推進委員会委員

長などを務められました。

株式会社千秋社代表取締役社長として、清水公園と野田市総合公園の調和と整備促進にも尽力いただき、清水公園と野田市の名を内外に広め、「中央の杜」の整備にもご協力いただきました。

平成5年には、中央小学校の創立120周年記念事業実行委員長として、同校教育史料館開設に尽力いただきました。

11年から13年にかけては、市制施行50周年記念事業実行委員会会長として、事業実施に尽力いただくなど、広く市の発展に貢献されました。改めて感謝申し上げますとともに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

◆国民健康保険の保険料 24年度の予算編成に際し、現行の税率などから国保財政の収支見込みを試算しました結果、単年度では4億6千200万円のマイナスですが、23年度に生じる剰余金3億6千400万円と、国保財政調整基金全額1億2千万円を合わせた4億8千400万円を活用することで解消される見込みであり、24年度の国保税率などは据え置きとすることを国保運営協議会で報告しご了承いただきました。

◆高齢者医療の保険料 24年度

が見直しの年に当たり、広域連合議会の議決で保険料率などが決定し、24、25年度の保険料率は、後期高齢者保険料調整基金と23年度に生じる剰余金、後期高齢者医療財政安定化基金を活用し、所得割率、均等割額を据え置き、賦課限度額は、高齢者の医療の確保に関する法律施行令が改正されたことで55万円に引き上げられます。

◆入札による電力調達 市本庁舎や保健センターなど43施設を対象に、東京電力株式会社と特定規模電気事業者（PPS）を含めた5者で指名競争入札を実施し、東京電力を含めた4者が、応札価格を算定できないなどの理由で辞退、残る1者の株式会社エネットが落札し、年間で約570万円の削減になる見込みです。

◆野田市開発協会への財政措置 20年12月1日に施行された公益法人制度改革関連3法により、財団法人野田市開発協会も、25年11月30日までに一般財団法人に移行しなければなりません

が、企業会計の損益計算が黒字であることが前提であり、ゴルフ場入場者の減少傾向で経営の逼迫が続き、けやきコースの建設費償還が大きな負担となつて

### 寄附

- ◆社会福祉施設整備基金指定寄附金…▶30万1,750円=野田ガス株式会社取締役社長今成英明様(宮崎)▶10万円=野田商工会議所女性会様(中野台)▶10万円=良恵男会会長小澤克夫様(山崎)
- ◆地震災害援助費指定寄附金…▶120万円=株式会社日本一代表取締役染谷幸雄様(目吹)▶11万4,672円=有限会社ヤタガイ様(中戸)
- ◆災害時の非常用飲料水として…▶ペットボトル入り飲料水1,260本(26万円相当)=利根コカ・コーラボトリング株式会社代表取締役社長マイケル・クームス様(中根)
- ◆各中学校に…▶プロジェクター 11台(110万円相当)=全国共済農業協同組合連合会千葉県本部様(千葉市)
- ◆南部中学校の教育振興に…▶10万円=ちば東葛農業協同組合代表理事組合長勝田実様(柏市)
- ◆清水台小学校のスポーツ学習用に…▶スナッグゴルフ・スクールセット一式(24万1,500円相当)=社団法人日本ゴルフツアー機構会長小泉直様(東京都港区)

いることから、建設費償還金相当分の公園使用料を来年度から暫定的に納入猶予し、公有財産購入費の予算計上を見合わせることにします。

◆あおい空の24年度指定管理料 債務負担行為設定額の範囲内で毎年度締結する年度協定で決定しています。経験豊かな職員を採用する予定で算出しましたが、若い優秀な人材が確保でき、設定額が過大となったため、23年度までの指定管理料も含めて調整し、24年度の指定管理料を設定額より減額計上しています。

◆文化会館改修工事 利用者の利便性を考慮し、21年度からおむね5か年で緊急性の高いものから工事していますが、本年度、客席改修設計が終了し、24、



3勝1敗で里見女流名人が3連覇

25年度で行う予定で、工事期間中は、文化会館を休館します。  
◆女流名人位戦 1月22日、関根名人記念館で、ユニバーサル杯第38期女流名人位戦五番勝負第2局が、昨年と同様、里見香奈女流名人と挑戦者の清水市代女流六段とで行われ、大熱戦の結果、里見女流名人が勝ちました。

# 早期着手の保育所や学校など

## 国より厳しい基準で除染を完了

福島第一原子力発電所の事故により生じた放射性物質による環境汚染に対する皆さんの不安を一日も早く解消しようと、学校や保育所、公園など子どもが利用する施設を優先して除染に取り組んでいます。

市では、将来を担う子どもたちの安全を最優先に考え、国より厳

しい測定高5センチメートルで毎時0・23マイクロシーベルトを市独自の除染基準としました。

さらに、除染は急がれる対策で

あることから、国の「放射性物質汚染対処特措法(略称)」が全面

施行となる1月1日を待たずに、

昨年11月の臨時市議会と12月の定例市議会に合わせて約4億1

千万円を補正予算措置し、昨年11月から除染を開始しています。

### 除染完了後も放射線量を監視

除染対象は、市独自の除染基準

値以上の施設とし、保育所や学校などで対象とした8か所のうち、

昨年中に福田保育所、二ツ塚学童保育所、福田公民館の芝生広場、



公共施設の除染から私有地の除染へ

南部地区スポーツ広場の4か所を、1月中旬に福田第一・福田第二・二ツ塚小学校、テニスコートを除く福田中学校の4か所を完

### ■除染完了29か所の測定結果 (大気・3月19日現在)

施設	測定箇所	除染完了日	測定値(マイクロシーベルト毎時)	
			除染工事前	除染工事後
福田保育所	北西隅	23年12月10日	0.26	0.10
二ツ塚学童保育所	サッカーゴール付近	23年12月14日	0.28	0.09
福田第一小学校	体育館前	24年1月23日	0.85	0.15
福田第二小学校	体育倉庫裏	24年1月13日	0.80	0.10
二ツ塚小学校	体育倉庫付近	24年1月30日	0.36	0.09
福田中学校	屋外校舎北西角	24年1月13日	0.99	0.17
福田公民館	芝生広場中央	23年12月12日	0.36	0.10
南部地区スポーツ広場	南西角付近	23年12月7日	0.53	0.14
大境公園	園名板裏	24年1月16日	0.33	0.08
東新田公園	南側ベンチ前	24年1月14日	0.32	0.05
殿山公園	中央	24年1月19日	0.26	0.10
東新田第三公園	中央	24年1月19日	0.27	0.06
西亀山第四公園	防火水槽奥	24年2月10日	0.36	0.07
西亀山第六公園	中央水飲み器前	24年2月10日	0.31	0.06
緑ヶ丘公園	中央	24年1月28日	0.31	0.05
西亀山公園	中央水飲み器わき	24年1月28日	0.25	0.06
西亀山第二公園	公園奥ベンチ前	24年2月28日	0.35	0.06
西亀山第三公園	ベンチ前	24年2月28日	0.50	0.07
下三ヶ尾児童遊園	中央	24年2月3日	0.42	0.05
山崎児童遊園	ブランコわき	24年1月10日	0.33	0.05
今上児童遊園	すべり台わき	23年12月19日	0.31	0.05
西新田公園	遊具わき	23年12月17日	0.24	0.06
上灰毛第三公園	中央	24年1月19日	0.31	0.06
梅郷8号公園	すべり台わき	24年1月28日	0.35	0.06
梅郷10号公園	北東側	24年2月13日	0.34	0.06
梅郷4号公園	複合遊具わき	24年2月22日	0.32	0.05
梅郷9号公園	南側奥	24年3月16日	0.35	0.10
大崎児童遊園	南西倉庫付近	24年3月16日	0.31	0.05
山崎貝塚	西入口	24年1月17日	0.26	0.18

※測定高は5センチメートル

※各施設の測定箇所は、除染工事前の詳細測定で最も高い値を測定した場所

※除染工事前の測定値は、除染工事直前に実施した詳細測定の測定値

※除染工事後の測定値は、除染工事後の最新の測定値

了し、残る福田中学校のテニスコートも3月中旬に完了しました。また、対象とした公園32か所のうち、昨年中に2か所、1月中に9か所、2月中旬に7か所の作業を完了し、3月末までには、面積の大きなスポーツ公園(三ツ塚地先)を除いた公園全ての除染を完了予定です。

さらに、追加の測定で基準以上となった国指定文化財の山崎貝塚も対象とし、すでに除染を完了しています。

なお、除染工事を完了した施設では、定期的に放射線量を測定しており、いずれの施設も国より厳しい市独自の除染基準である測定高5センチメートルで毎時0・23マイクロシーベルトを下回っています。

引き続き、残る公園の除染工事を早急に進めるとともに、3月に策定した「野田市放射性物質除染計画」に基づき、私有地を含めた全市域を対象に除染を進めていきます。

※私有地の除染は今号1面をご覧ください

※除染の進捗や除染工事後の放射線量測定結果などの詳細は、市のホームページでお知らせしています

【問合せ】環境保全課

# 求職者支援総合センターの機能を拡充

## 4月2日から福祉的支援も実施

名称を「パーソナルサポートセンター」に改め、週5日開設へ

市では、昨年4月に「求職者総合支援センター」を開設し、自立した生活を望みながらも、心の健康や多重債務などの問題で就労できない方の支援を行ってきました。4月2日からは、対象を就労希望者に限定せず、ニートや不登校者など社会に出ることが困難な方の支援にも取り組みます。また、生活保護からの自立や予防も含め、福祉分野の支援を充実させ、名称を「パーソナルサポートセンター」とし、開設日も週5日に拡大します。

近年の厳しい雇用環境を背景に、働きながら自立した生活を

送りたいくても、心の健康問題や多重債務、配偶者や恋人からの

同センターでは、当事者のニーズに合わせた支援策の作成や

暴力であるDV（ドメスティックバイオレンス）、社会生活や仕事への不適応などで、就労できない方が増加しています。そこで市では、働く意欲があっても、生活上のさまざまな問題から就労できない方を支援していこうと、昨年4月に「求職者総合支援センター」を市役所2階に開設しました。

必要な関連機関への案内などの調整を行い、かつ当事者の状況変化に応じて個別的、包括的、継続的に支援を進めてきた結果、2月末までに205人の相談者のうち23人を継続支援し、6人の就労が実現しています。

### 支援対象を拡大

さらに今年度は、就労を希望する方だけでなく、ニートやフリーター、不登校者などの社会に出ることが困難な方をはじめ、保護観察対象者や成年後見人制度の中での複雑なケースの方なども支援の対象に加えることとしました。



就労に限定せず福祉施策を含め幅広く支援

## 4月1日から「野田市暴力団排除条例」施行

市民の安心で平穏な生活と健全な事業活動から暴力団を排除する「野田市暴力団排除条例」を4月1日から施行します。本条例は、「暴力団を恐れない」、「暴力団に資金を提供しない」、「暴力団を利用しない」ことを基本理念とするものです。

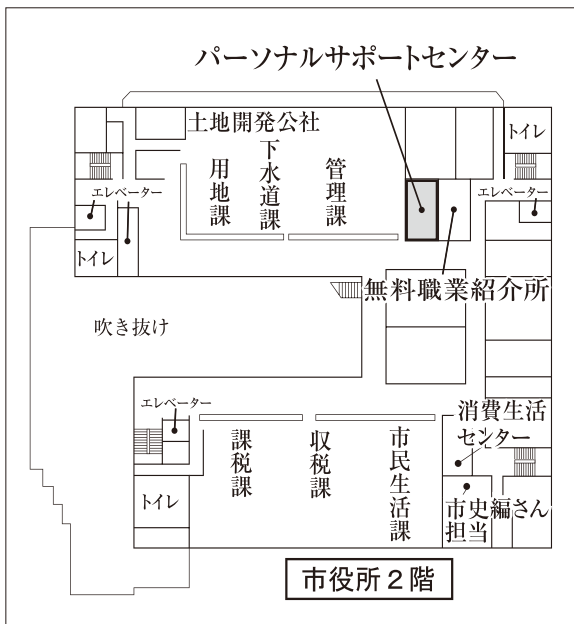
市では、3月に野田警察署と暴力団排除に関する協定書を締結し、連携しながら、市民や事業者、自治会連合会などの関係団体にご協力いただき、次の5つを推進していきます。

- ①市の事務や事業に暴力団を利用しない
- ②市民や事業者の皆さんなどに暴力団排除に関する情報の提供や指導、助言
- ③暴力団排除のための広報活動、学習機会の提供
- ④暴力団排除に関係し、危害を受ける恐れのある市民の皆さんの保護をする野田警察署に協力
- ⑤千葉県と連携し、市立小中学校で暴力団排除の重要性や被害防止のための教育を実施

さらに、本条例には、市民や事業者の皆さんからの情報提供や暴力団に資金を提供してはいけないなどの行動規範も規定されています。

【問合せ】市民生活課

### ■パーソナルサポートセンター案内図



### 相談員も増員

なお、支援の対象を拡大することに伴い、開設日を現在の週3日から週5日とし、支援にあたる相談員も2人から3人に増員して一層のバックアップを行っていきます。

◎ パーソナルサポートセンター

【場所】市役所2階

【開所日】月曜日～金曜日の9時～17時（正午～13時を除く）

【問合せ】パーソナルサポートセンター ☎7128-4038

平成24年度  
予算概要

私有地を含む放射能除染対策など

震災対応事業に重点配分

さらなる行政改革で厳しい財政状況に対応

一般会計や特別会計など総額847億4千335万5千円とする平成24年度予算が、第2回定例市議会にて審議されました。厳しい状況の中で、東日本大震災への対応として私有地を含む放射能対策や小中学校耐震補強事業などに取り組みつつ、さらなる行政改革を進め、経費の聖域なき見直しを行い、一般会計は対前年度比で0・4パーセント増の47億300万円となりました。本号では概要をお知らせします。

■予算規模

単位：千円、%

区分	平成24年度当初予算	平成23年度当初予算	増減額	増減率	
一般会計	47,303,000	47,117,000	186,000	0.4	
特別会計	国民健康保険特別会計	19,394,300	18,327,100	1,067,200	5.8
	下水道事業特別会計	3,896,000	3,647,000	249,000	6.8
	用地取得特別会計	131,000	202,000	△71,000	△35.1
	介護保険特別会計	8,265,100	7,281,000	984,100	13.5
	次木親野井特定土地画整理事業特別会計	409,100	403,300	5,800	1.4
	後期高齢者医療特別会計	1,180,300	1,082,600	97,700	9.0
	小計	33,275,800	30,943,000	2,332,800	7.5
水道事業会計	4,164,555	4,126,193	38,362	0.9	
合計	84,743,355	82,186,193	2,557,162	3.1	

△は減を表す

■市税の内訳

単位：千円、%

区分	平成24年度当初予算	構成比
市民税	9,240,840	42.5
固定資産税	10,196,634	46.9
軽自動車税	230,484	1.0
たばこ税	1,012,261	4.7
特別土地保有税	186	0.0
都市計画税	1,058,784	4.9
合計	21,739,189	100.0

平成24年第2回定例市議会にて、24年度の一般会計や6つの特別会計などの予算が可決されました。それぞれの予算は、一般会計が47億300万円で対前年度比で0・4パーセントの増、6つの特別会計が32億7千580万円で7・5パーセントの増、水道事業会計が41億6千455万5千円で0・9パーセントの増となり、全体で84億4千335万5千円、3・1パーセントの増となりました。



中央小体育館は屋根架け替えに加え耐震補強も実施

一般会計の歳入では、地方交付税が3億円の増となった一方で、個人市民税の落ち込みと評価替えに伴う固定資産税の減により市税が2億7千200万円の減、臨時財政対策債が3千500万円の減が見込まれることから、総じて必要な一般財源の確保が難しい状況でした。また、国庫支出金は、子ども手当の見直しなどに伴い4億1千万円の減、県支出金についても歳出との関係で5億1千万円の減の見込みです。市では、非常に厳しい歳入状況ですが、24年度は除染費用を含む東日本大震災を踏まえた震災対応経費に重点配分するとともに、合併時に市民に約束した「行政サービスは基本的にその水準を落とさない」という新しい野

- 田市の行政運営の基本的な考えのもと、将来を見据えた予算編成となるように、行政改革の実施計画である「集中改革プラン」を確実に進め、経費の聖域なき見直しを行い、「市民が本当に合併してよかったと思えるまちづくり」を目指します。
- ◎主な事業
  - ◎議会費
    - 議会映像配信用データ編集加工業務など
  - ◎総務費
    - 次期総合計画策定／自治会集会施設整備／コミュニティバス運行など
  - ◎民生費
    - ◆社会福祉関係Ⅱ パートナール・サポート・モデルプロジェクト／福祉のまちづくり／障がい者総合相談・就労支援センター運営／生活保護／液状化等被害住宅再建支援金／応急仮設住宅提供など
    - ◆高齢者福祉関係Ⅱ 地域密着型介護基盤緊急整備補助金／スマートダイエット教室／包括的健康管理システム運営など
    - ◆児童福祉関係Ⅱ 保育所耐震診断／子ども医療費助成金／子どものための手当／養育者支援手当／障がい児通所支援／ひとり

■歳入（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
市 税	21,739,189	45.9	22,011,210	△ 272,021
地方譲与税	470,700	1.0	458,000	12,700
利子割交付金	39,800	0.1	53,265	△ 13,465
地方消費税交付金	1,399,700	3.0	1,309,400	90,300
配当割交付金	36,800	0.1	22,496	14,304
株式等譲渡所得割交付金	12,300	0.0	13,955	△ 1,655
ゴルフ場利用税交付金	154,400	0.3	184,363	△ 29,963
自動車取得税交付金	125,100	0.3	156,187	△ 31,087
地方特例交付金	122,000	0.3	268,000	△ 146,000
地方交付税	4,402,291	9.3	4,101,327	300,964
交通安全対策特別交付金	21,932	0.0	23,196	△ 1,264
分担金及び負担金	593,508	1.3	567,397	26,111
使用料及び手数料	1,024,958	2.2	1,163,406	△ 138,448
国庫支出金	6,020,135	12.6	6,429,698	△ 409,563
県支出金	2,436,212	5.2	2,945,186	△ 508,974
財産収入	12,391	0.0	10,768	1,623
寄附金	5,105	0.0	10,105	△ 5,000
繰入金	1,294,552	2.7	693,118	601,434
繰越金	850,000	1.8	850,000	0
諸収入	1,170,127	2.5	1,132,723	37,404
市債	5,371,800	11.4	4,713,200	658,600
歳入合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係  
文化センター管理運営（客席更新工事）／総合公園整備など

◆学校教育関係  
5年生算数指導助手配置など

◆学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆教育費  
学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆消防費  
地域防災計画修正業務／救急救命士養成／消防車両購入／消防分団器具置場建設／消防救急無線デジタル化県域共同整備負担金など

◆自然環境整備関係  
江川地区自然環境整備／生物多様性自然再生など

◆街路関係  
合併関連事業での愛宕駅東口駅前広場等整備、川間駅北口駅前広場整備、船形吉春線道路整備／梅郷西駅前線道路改良／連続立体交差事業負担金など

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係  
文化センター管理運営（客席更新工事）／総合公園整備など

◆学校教育関係  
5年生算数指導助手配置など

◆学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆教育費  
学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆消防費  
地域防災計画修正業務／救急救命士養成／消防車両購入／消防分団器具置場建設／消防救急無線デジタル化県域共同整備負担金など

◆自然環境整備関係  
江川地区自然環境整備／生物多様性自然再生など

◆街路関係  
合併関連事業での愛宕駅東口駅前広場等整備、川間駅北口駅前広場整備、船形吉春線道路整備／梅郷西駅前線道路改良／連続立体交差事業負担金など

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係  
文化センター管理運営（客席更新工事）／総合公園整備など

◆学校教育関係  
5年生算数指導助手配置など

◆学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆教育費  
学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆消防費  
地域防災計画修正業務／救急救命士養成／消防車両購入／消防分団器具置場建設／消防救急無線デジタル化県域共同整備負担金など

◆自然環境整備関係  
江川地区自然環境整備／生物多様性自然再生など

◆街路関係  
合併関連事業での愛宕駅東口駅前広場等整備、川間駅北口駅前広場整備、船形吉春線道路整備／梅郷西駅前線道路改良／連続立体交差事業負担金など

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係  
文化センター管理運営（客席更新工事）／総合公園整備など

◆学校教育関係  
5年生算数指導助手配置など

◆学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆教育費  
学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆消防費  
地域防災計画修正業務／救急救命士養成／消防車両購入／消防分団器具置場建設／消防救急無線デジタル化県域共同整備負担金など

◆自然環境整備関係  
江川地区自然環境整備／生物多様性自然再生など

◆街路関係  
合併関連事業での愛宕駅東口駅前広場等整備、川間駅北口駅前広場整備、船形吉春線道路整備／梅郷西駅前線道路改良／連続立体交差事業負担金など

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

△は減を表す

【問合せ】財政課

◆社会教育・保健体育関係  
文化センター管理運営（客席更新工事）／総合公園整備など

◆学校教育関係  
5年生算数指導助手配置など

◆学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆教育費  
学校関係  
学校耐震補強、学校トイレ改修、小学校コンピュータ教室空調設備設置／二川小家庭科室改修／学力向上専門委員／地域教育プラットフォーム／少人数授業等講師派遣／サタデースクール／オープンサタデークラブ／キャリア教育実践プロジェクト／スクールサポーター派遣及びスクールサポーターカウンセラー配置

◆消防費  
地域防災計画修正業務／救急救命士養成／消防車両購入／消防分団器具置場建設／消防救急無線デジタル化県域共同整備負担金など

◆自然環境整備関係  
江川地区自然環境整備／生物多様性自然再生など

◆街路関係  
合併関連事業での愛宕駅東口駅前広場等整備、川間駅北口駅前広場整備、船形吉春線道路整備／梅郷西駅前線道路改良／連続立体交差事業負担金など

△は減を表す

■歳出（一般会計）

単位：千円、%

区 分	平成24年度 当初予算	構成比	平成23年度 当初予算	増減額
議会費	402,915	0.9	446,529	△ 43,614
総務費	4,289,998	9.1	4,517,370	△ 227,372
民生費	16,679,695	35.2	17,573,470	△ 893,775
衛生費	5,537,167	11.7	3,846,757	1,690,410
労働費	83,608	0.2	101,045	△ 17,437
農林水産業費	933,223	2.0	742,843	190,380
商工費	432,798	0.9	455,318	△ 22,520
土木費	6,406,658	13.4	7,078,632	△ 671,974
消防費	1,832,512	3.9	1,738,259	94,253
教育費	4,629,750	9.8	4,716,222	△ 86,472
災害復旧費	86,842	0.2	2	86,840
公債費	5,039,211	10.7	4,937,881	101,330
諸支出金	779,120	1.6	790,658	△ 11,538
予備費	169,503	0.4	172,014	△ 2,511
歳出合計	47,303,000	100.0	47,117,000	186,000

# 太陽光発電システムに

## 補助金を交付



市では、地球温暖化の防止と地域における再生可能エネルギーの導入を進めるため、住宅用太陽光発電システムを設置する方に、補助金を交付します。

太陽光発電システムは、災害などで停電になった場合でも太陽光で発電するため、電力を使用することができます。

【対象】4月2日以降、市内で自己居住用の住宅に新たに設置する方か、設置された住宅を建築、購入する方で4月2日以降に住宅の引き渡しを受ける方  
※前年分の市税の滞納がある方や申請書提出前に工事着手の方、新築住宅・建売住宅の引渡し完了している方などは、今回の補助金

の対象になりませんのでご注意ください

【補助金額】太陽電池の最大出力1キロワットあたり2万円、上限金額は7万円

【申請受付期間と場所】受付は平成24年4月2日(日)から25年2月15

## 県道松戸野田線の一部が 市が管理する市道に



松戸野田有料道路の無料化に伴い、これまで千葉県が管理していた主要地方道・松戸野田線の一部が、4月1日に野田市に移管され、市道山崎野田線に変わりました。

県道から市道に変更した箇所は、旧松戸野田線の下町交差点から運河橋手前の流山市との行政境界までの約5キロメートルの間です。

【問合せ】管理課

## 6月24日(日)に野田市長選挙

任期満了に伴う野田市長選挙を行います。

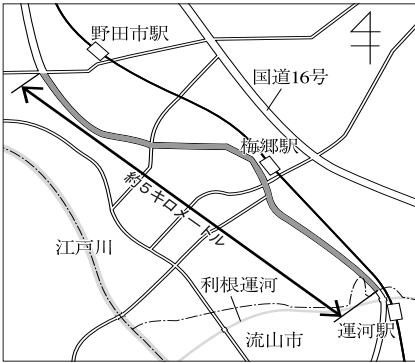
【投票日】6月24日(日)

【告示日】6月17日(日)

また、立候補予定者を対象に、説明会を開催します。

【日時】5月7日(日)13時30分から  
【場所】市役所8階大会議室  
【内容】立候補届出書類の交付や書類の作成方法など  
【問合せ】選挙管理委員会事務局

### 山崎野田線の位置図



## 民営駐輪場の学生に助成

市営と民営の駐輪場の料金負担の均衡を考慮し、市では市内の民営駐輪場の学生利用者、市営の使用料との差額(月額上限500円)を助成しています。

【対象者】市内在住で、住民基本台帳に記載されているか、外国人登録原票に登録されている方で、通学・通園のために平成

4月23日の「子ども読書の日」にちなみ、子どもたちに本に親しんでもらおうと、4月22日(日)に市内各図書館で「図書館子どもまつり」を開催します。

## 図書館で子どもまつり

当日は、全館で絵本の展示やクイズなどを行うほか、本を借りた子ども全員に、オリジナルのしお

りをプレゼントします。各イベントの開催時間や会場、申込方法などの詳細は、各図書館にお問い合わせください。

【問合せ】興風図書館 ☎7123-7611、南図書館 ☎7125-1798、北図書館 ☎7129-8811、せきやど図書館 ☎7198-4946

## サタデースクールの指導者募集

市では、学力向上を目指し、各小学校を会場に、算数のドリル学習を中心に行う「サタデースクール」を24年度も開講します。

そこで、4月から児童の算数の指導や支援をする「指導者」と「ボランティア」を募集します。

【指導日】第2・4・5(日)の8時45分～11時15分(休講日もあり)

23年10月1日～24年3月31日に民営の駐輪場を使用した学生か保護者

【申込期間】4月2日(日)～27日(日)

【添付書類】領収証(原本)、学生証(コピー可)、振込先口座のわかるもの

【申込みと問合せ】市民生活課

【募集対象】18歳以上の方(高校生は不可、教員免許状の有無は問わない)

◆シニア聴講生も  
また、60歳以上の方を対象に、子どもたちと一緒に算数や漢字の勉強をする「シニア聴講生」も併せて募集します。

【申込みと問合せ】指導課

【募集対象】18歳以上の方(高校生は不可、教員免許状の有無は問わない)

◆シニア聴講生も  
また、60歳以上の方を対象に、子どもたちと一緒に算数や漢字の勉強をする「シニア聴講生」も併せて募集します。

【申込みと問合せ】指導課

# 地域密着型サービス事業所 新たに3か所開設



現在、高齢者人口の増加に伴い、全国的に介護を必要とする人が増えています。

野田市も例外ではなく、65歳以上の高齢者人口が年々増加しており、総人口に占める65歳以上の割合である高齢化率は平成23年4月1日現在で21・8パーセントに達し、今後も上昇し続けることが見込まれます。

市では、介護を必要とする高齢者の方が、住み慣れた地域で生活を続けながら、介護保険サ

ービスなどの提供が受けられる、「地域密着型サービス」として、市内に16の事業所を指定しています。

さらに23年度には、野田市シルバープランに基づき、計画的に施設整備を進め、新たにグループホーム2か所と小規模多機能型居宅介護1か所が、開設しました。入所の相談や利用の申し込みなどを希望される方は、直接、各事業者へご連絡ください。

【問合せ】高齢者福祉課

## ■新たに開設した地域密着型サービス事業所

種類	施設名	所在地	連絡先	開所日
グループホーム	グループホーム 菜の花	宮崎 207-5	☎7157-4318	2月1日
	グループホーム つつじの郷	東宝珠花 222	☎7128-6603	3月1日
小規模多機能型居宅介護	デイハウス つつじの郷		☎7128-6601	

◎グループホーム(認知症対応型共同生活介護)：認知症の方(要支援2以上)が共同生活する住宅で入浴、排せつ、食事の介護など日常生活上の世話や機能訓練を行います。

◎小規模多機能型居宅介護：通いを中心に利用者の選択に応じて訪問や泊まりのサービスを組み合わせ多機能なサービスを提供します。

## 監査結果

平成23年度の定期監査と財政援助団体等監査の結果は次のとおりです。

### ◆定期監査結果

【期間】平成23年9月8日～24年2月22日

【対象部署】環境部 企画財政部、土木部、総務部、児童家庭部、消防、生涯学習部、学校教育部、保健福祉部、会計管理者、議事事務局、選挙管理委員会事務

局、監査委員事務局、農業委員会事務局、水道部、都市部、民生経済部

【監査の結果】財務に関する事務の執行は、おおむね適正であると認められた。

なお、更なるコスト意識向上や内部統制を有効に機能させる必要があることから、一部改善策の検討を要望する。

【監査委員】染谷肇 野口義雄

◆財政援助団体等監査

【期間】平成23年8月1日～

24年3月5日

【対象団体】社団法人野田市シルバー人材センター

【対象】平成22年度に執行した出納その他関連する事務

【監査の結果】事業についてはおおむね適正に運営されていたが、一部事項の改善を要望

【監査委員】染谷肇・野口義雄 ※全文は、市役所「ちのほ」の行政資料コーナーや市ホームページで閲覧できます

【問合せ】監査委員事務局

## 清水公園でみどりのづくりフェスタ

4月29日(日)9時30分から15時まで清水公園第二公園広場などで、みどりのふるさとづくりフェスタ2012が開催されます。

野鳥・樹木・野草の観察会、遊びの広場(一部参加費あり)、よさこいソーラン、フラダンス、アカペラ、野田中央高校・北部中学校・東部中学校コンサートが開かれます。

10時30分から13時からは苗木、14時からは花苗の無料配布が行われます。

また、花の寄せ植え講習会(有料)で10時30分から13時30分



野鳥や樹木などの観察会も

らの2回、各回抽選25人の参加希望者は4月9日(日)必着で、はがき(住所・氏名)☎希望時間帯を明記)で〒278-8550野田市役所みどりと水のまちづくり課内「みどりのフェスタ事務局」へ申し込みください。

【問合せ】みどりと水のまちづくり課

## 固定資産課税台帳などの閲覧と縦覧

平成24年度の固定資産課税台帳の閲覧と土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧を行っています。

### ◆固定資産課税台帳の閲覧

4月2日(日)から(土)は除く)の8時30分から17時15分まで、市役所課税課、関宿支所、南・北・中央出張所で閲覧できます。

費用は、1枚300円で、納税義務者など(借地・借家人を除く)は5月1日(日)まで無料です。

### ◆土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧

4月2日(日)から5月1日(日)ま

で(土)は除く)の、8時30分から17時15分まで、市役所課税課と関宿支所で、無料で縦覧できます。

### ◆価格に不服のあるとき

価格に不服のある方は、固定資産課税台帳に価格などを登録した旨の公示の日から、納税通知書の交付を受けた日以後60日までに、「野田市固定資産評価審査委員会」に文書で審査を申し出ることが出来ます。

【問合せ】課税課土地係・家屋係

# あじあ

## 講座・教室

◆ニートや引きこもりの親向けセミナー 4月7日(日)13時30～15時30分 エルネス柏柏市(で。斉藤環氏(精神科医)による「引きこもりのなぜ、どうすれば」と題した講演。先着80人。入場料500円。無料個別相談あり。事前にはがきかファクス(住所・氏名・☎・個別相談希望の有無を明記)で〒277-0005 柏市柏3-1-9 NPOキヤリアデザイン研究所 ☎7162-7771・FAX7100-1950へ

◆市民会館郷土博物館で講座など ①寺子屋講座：4月15日(日)13時30分～15時30分 市民会館で。仁上孝雄氏(バツパカ獅子舞保存会会員)による「世界に響け！バツパカ獅子舞」。先着20人。②企画展「野田に生きた人々」その生活と文化 2012：4月7日(日)～6月25日(日)9時～17時 郷土博物館で。③呈茶席：4月8日(日)10時～15時。市民会館茶室

で。定員70人。当日会場受付。費用は①は一般500円(高校生以上の学生250円)、③は300円(菓子代)。①の申込みは電話かファクスで4月5日(日)から郷土博物館 ☎7124-6851・FAX7124-6866へ

◆ヨガ教室 4月16日～6月4日の(日)19時～20時30分 総合公園体育館で。全8回。高校生以上。先着30人。参加費3千円。申込みは4月6日(日)13日(日)に直接同館へ。同館 ☎7125-1155

◆関宿総合公園体育館で各種教室 ①楽しい健康気功教室：4月25日～5月23日(日)10時30分～11時45分。全5回。30人(抽選)。②グラウンド・ゴルフ大会：5月29日(日)(雨天時31日(日))9時～16時。先着192人。いずれも20歳以上。費用は①は2千500円、②は500円。申込みは①は4月20日(日)までに電話か往復はがき(住所・氏名・ふりがな・年齢・☎を明記：1家族1通)で〒270-0225 井40関宿総合公園体育館 ☎7

## イベント

198-8500へ、②は4月10日(日)～30日(日)に直接同館へ

◆4月の保育所の園庭開放 保育所の子どもたちと遊び、親子で保育体験。育児相談も。10時～11時。当日会場受付。園各保育所

保育所名	開放日	電話
清水	10日(日)	☎7122-5050
木間ヶ瀬	11日(日)	☎7198-3825
古布内	11日(日)	☎7196-1880
東部	12日(日)	☎7122-7158
花輪	17日(日)	☎7122-1770
あたご	18日(日)	☎7122-2673
南部	19日(日)	☎7124-2221
福田	24日(日)	☎7138-0577

◆子ども館展示会 4月11日(日)～15日(日)9時～17時15分(初日は13時から、最終日は16時15分まで)市役所ふれあいギャラリーで。「子ども館は楽しさいっぱい！」をテーマに活動紹介や作品を展示。関宿子ども館 ☎7198-3456

◆歌って健康！歌声サロン 4月25日(日)14時～15時30分 櫻のホール・小ホールで。杉山公章氏(歌手)の指導のもと懐かしい名曲をみんなで歌う。歌に自信のない方も。入場料千円。前売り券は野田公民館(電話申し込み可)、文化会館、

櫻のホールで発売中。関野田公民館 ☎7123-7819

◆県立関宿城博物館で各種イベント ①関宿城将棋大会：5月4日(日)(大人の部)、5日(日)(子どもの部)9時から。先着各64人。いずれも食事付き。②自然観察～草笛を吹こう：5月6日(日)10時～正午。岩槻秀明氏(同館展示協力員)の案内で野草の観察と草笛作り。先着20人。③郷土食講座「そば打ち」：5月13日、6月10日、7月15日(日)9時30分～正午。全3回。全て参加できる方。先着20人。参加費は①は大人の部のみ千500円、②は100円、③は3千円。申込みは①は4月4日(日)、②は4月6日(日)、③は4月13日(日)から同館 ☎7196-1400へ

## 募集

◆危険物取扱者試験 6月3日(日)日本大学生産工学部津田沼校舎(習志野市)で。試験科目は甲種、乙種、丙種。申込みは消防本部予防課、消防署、各分署にある願書を4月10日(日)(日)を除くまでに(財)消防試験研究センター千葉県支部へ。関消防本部予防課内消防防災

## 4月 相談日案内



※相談会場：市役所/☎：いちいのホール 市民相談室(☎7125-1111代表)

◆一般市民相談 日常生活の悩みごとや相続、離婚などの一般的な手続きなど。簡単な相談は電話も可。※一般市民相談や各種相談は、今後の対応方法のための助言などを行うものです。

※4月の法律・不動産・行政・税務相談は、4月2日(日)9時から電話で予約を受け付けます。

◆法律相談 法律問題で弁護士に相談したいとき。ただし裁判で訴訟、調停中のものは不可。☎：6・11・19・26日。☎：12・26日。5日間で70人

◆不動産相談 土地や建物の取引など。☎：11日。8人

◆行政相談 行政の苦情や要望など。☎：11日。☎：17日。2日間で8人

◆税務相談 相続税・贈与税など。☎：18日。8人

※交通事故相談は、相談員研修のため、今月の相談はありません。

人権施策推進課(市役所内)

◆人権相談 人権問題での悩みなど。☎：9・17・27日。☎：19日。4日間で16人。電話予約

児童家庭課

◆家庭児童相談室 児童の問題など。☎：9時～17時

◆児童虐待相談電話「子どもSOS」 ☎：9時～17時。時間外、☎：☎は留守番電話かファクス。☎：☎0120-783281

◆母子・父子家庭・婦人相談 母子、父子家庭、寡婦など。☎：9時～17時(☎は9時～19時)

◆母子自立支援プログラム策定事業 児童扶養手当を受給している母子家庭の母。個別相談(要予約)、就労のための「自立支援プログラム」の作成。☎：9時～17時、☎：9時～19時

職業相談室(商工課)

◆無料職業紹介所 市が独自に開拓した求人情報の提供。☎：2階。☎：☎。☎：4階。第2☎。いずれも9時～17時

◆内職相談 ☎：2階。☎：☎。☎：10時～15時30分

◆ジョブカフェのだ問合せ・予約☎商工課/会場：野田地域職業訓練センター。セミナー・個別相談(要予約)。求人案内。35歳未満の方かその親。24日(日)10時～16時。◆パーソナルサポートセンター。☎：☎。☎：☎。☎：9時～17時。就労支援に関する相談。☎：2階。☎：☎。☎：9時～17時。☎7128-4038

青少年センター(☎7125-2639)





野田・ふるさとめぐり  
関宿城さくらまつり



関宿城さくらまつりは、平成19年に関宿城博物館の多目的広場に植樹された75本の桜の成長と地域の活性化を願い、関宿商工会青年部の主催で開催しています。

5回目となる今回は、4月8日に9時30分から15時30分までの予定で開催し、郷土の歴史に触れるクイズ

桜の成長とともに賑わいを

や関宿検定、先着200人の方への大豆無料配布を行います。

ほかにも関宿城桜名店街と称した、ご当地B級グルメの模擬店や地元サークルによる演技や演奏も行われます。<アクセス>朝日バス「関宿城博物館」下車徒歩約5分※まめバス関宿城ルートは日曜のため、運休しますのでご注意ください <問合せ>関宿商工会 ☎7198-0161

伝言板

伝言板は、市民などの自主的な活動（会員募集・催し物）の情報コーナー。掲載を希望する方は、秘書広報課広報広聴係までご連絡ください。

講座・教室

◆ときどき習字クラブ 4月11日、25日の困、19日、26日の困 17時〜18時、22日回9時〜10時 中央公民館で。小中学生。先着10人。参加費各回千円。申込みは4月5日困から鈴木 ☎090-4439-4803へ

◆母の日プリザーブドアレンジ 4月15日回10時〜正午中央公民館で。プレゼント用のアレンジメントづくり。先着20人。材料費2千500円。はさみ持参。申

込みは4月5日困〜12日困に岩瀬 ☎090-4678-5964へ

◆スポーツ吹矢1日体験教室 4月17日回13時30分〜15時 勤労青少年ホームで。先着10人。申込みは4月10日回までに大川 ☎7124-4830へ

◆アロマとカラーセラピー 4月18日回10時〜11時45分 南コミュニティ会館で。季節に合ったカラーセラピーとルームスプレー作成。先着10人。費用千800円。申込みは4月5日回〜16日回に足立 ☎090-6113-3130へ

◆アロマセラピーを楽しむ会 4月19日回10時〜11時30分 南部梅郷公民館で。アロマの化粧水作成。先着12人。費用2千円。申込みは4月6日回から岩井 ☎080-2333-4556へ

◆子どもの強い心と身体を育てるクッキング講座Ⅱ 4月24日回10時30分〜13時 南部梅郷公民館で。有機食材を使ったバランス基本食。先着10人。費用2千500円。エプロン、三角布持参。申込みは4月5日回〜22日回に ☎おむすびママの会東葛支部 ☎090-11548-1855へ

◆リボン・レイ講座 5月1日回10時から18時から、9日回10時から 南部梅郷公民館で。リボンレイ作成（1本）とハワイの

◆ゆう&みいでイベント ①おしゃべり会：4月6日回10時30分〜11時30分。②育児の日：4月12日回10時〜11時30分。③お弁当を食べよう：4月19日回10時〜13時。④育児相談日：4月24日回10時30分〜11時30分。いずれもゆう&みいチャイルド館で。費用500円。①③④は0歳〜3歳の子と親。④は先着5組。申込みは③は4月5日回〜18日回、④は4月5日回〜23日回に ☎ゆう&みい ☎7124-1367へ

◆つくしんぼミニコンサート

◆清水公園探鳥会 4月15日回7時30分 清水公園駅西口集合。10時30分解散。小学生以上（小学生は保護者同伴）。参加費200円。双眼鏡と筆記用具持参。圃田 ☎7123-2813（18時以降）

◆野田の文化財を記録する会写真展 4月16日回〜23日回9時〜17時（初日は11時から、最終日は16時まで）市役所ふれあいギャラリーで。約50点。圃田 ☎090-6652-2176

◆20周年記念千葉県書作家連盟展 4月18日回〜22日回10時〜17時 さわやかちば県民プラザ

イベント

話。各回先着5人。費用2千円。申込みは4月20日回までに岩田 ☎090-9953-4525へ



「江戸時代の和菓子デザイン」中山圭子・著 ポプラ社

徳川家御用達の菓子屋による絵図帳を植物などモチーフごとに分類し、カラーで紹介しています。菓銘の由来や意匠の魅力、製法を分かりやすく解説し、味わいを想像しながらデザインを楽しめます。

New Books

せきやど図書館の推せん図書

興風図書館 ☎7123-7611  
南図書館 ☎7125-7981  
北図書館 ☎7129-8811  
せきやど図書館 ☎7198-4946



「トラのじゅうたんになりたかったトラ」ジェラルド・ローズ・文/絵 岩波書店

ジャングルに住む、やせこけたトラは、宮殿でおいしそうなごはんを食べる王さまがうらやましくてたまりません。ある日、庭に干されたトラの毛皮のじゅうたんを見て、入れ替わろうと思いがすが…。

(柏市)で。約120点。 圃岡田 ☎713813580

◆さくらそう展示会 4月20日  
 圃〜22日 9時〜17時(最終日は15時まで) 興風会館で。約300鉢。  
 圃茂田井 ☎712512064

◆北部将棋同交会将棋大会 4月22日 9時〜16時 北部公民館で。先着50人。参加費千円。申込みは4月7日 圃〜13日 圃に白井 ☎712313008へ

◆のだスポレク卓球交流大会 4月22日 9時〜18時 関宿総合公園体育館で。ミックスダブルス。組み合わせは抽選。先着180人(抽選)。参加費500円。卓球用具、上履きなど持参。申込みは4

かける  
 長内翔くん・長内さくらちゃん  
 (19.4.2生・左) (16.5.23生・右)

長内あかねちゃん  
 (23.7.18生・中央)



わんぱく登壇

◎のだこけいす当選者…3月1日号の正解は「ボランティア」でした。53人の正解者の中から抽選の結果、当選者は瀬尾恵美子様、高德葵様、寺田昭美様、永井瑞恵様、長堀隆様(五十音順)です。

のだこけいす  
 カット・出野元山



月10日 圃〜17日 圃にはがき(住所・氏名・年齢・☎を明記)で〒278-0022 山崎1985-15 古谷 ☎090-1250-4676へ  
 ◆春季俳句大会 4月22日 圃10時から興風会館で。11時30分までに当季雑詠2句持参。当日席題1句。参加費千円。当日会場受付。来場できない方は4月15日 圃消印有効で所定用紙と参加費を〒278-0037 野田665 野田俳句連盟・松澤へ。圃倉岡 ☎712412130  
 ◆NODA-1グランプリ 4月22日 圃10時〜16時30分 イオンノア店駐車場で。9時45分入場開始、15時30分投票締切、15時45分結果発表。圃(公社)野田青年

会議所 ☎712219256  
 ◆朱雀会絵画展 4月24日 圃〜5月1日 圃8時30分〜17時(初日は10時から、最終日は16時まで) 市役所ふれあいギャラリーで。約50点。圃波田 ☎090-1578515625  
 ◆野田市民テニス大会(ダブルス) 5月12日 圃、13日 圃、27日 圃総合公園庭球場で。男子、女子、壮年。参加費1組3千500円。申込みは4月20日 圃までに最寄りのテニスクラブへ。圃間川グリーンテニスクラブ ☎712911055  
 ◆わんぱく相撲野田場所 5月20日 圃9時30分から総合公園体

【問題】マス目の中に言葉を埋め、二重ワクの中の文字をAからFの順に並べて答えを作ってください。ヒントは今号の18ページに答えがあります。(出題は秘書広報課・参考は大辞林)。  
 【タテのカギ】  
 ①最近では黒や赤以外の色も。②今号20面の旧花野井家住宅の屋根の材料。③斜め型や乾燥機能付きも。④「ナウ」を日本語で。⑤それとなく物事を教えること。  
 【ヨコのカギ】  
 ①千葉県の名産品。八街市が有名。②大型のトボ。「オー」「ギン」。③他のものから離れて別になつてい

① C	②	③	④
	⑤		D
⑥	B		
	⑦ E		⑧
⑨	F	⑩	A



る。⑪立。⑫漢字で「土壘」。食用にも。⑬玉石のラピスラズリの和名。⑭瑠璃。⑮プロ野球の石井投手の妻でアナウンサーの「彩子」。  
 【応募方法】官製はがきに4月16日 圃必着で、答え(○らがなでもカタカナでも可)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市報に対するご意見を明記し、〒278-8550 野田市役所秘書広報課の「のだこけいす」係まで。正解者の中から抽選で5名様に「図書カード」を進呈いたします。正解と当選者は5月1日号で発表します。なお、当選者の方は氏名を紙面に掲載させていただきますので「ご承ったやう」。

相談

◆野田失語症訓練・相談会 4月9日 圃13時30分〜15時30分 中央公民館で。失語症の本人と家族。当日会場受付。圃成瀬 ☎712911655  
 ◆遺言・相続無料相談会 4月10日 圃9時〜正午 川間公民館で。高齢期のライフプラン、遺言、相続、成年後見に関する相談。先着3人。申込みは4月5日 圃〜9日 圃に圃老いじたくあ

育館で。小学生。参加費200円(保険料)。申込みは5月7日 圃までに(公社)野田青年会議所 ☎712219256へ

会員募集

◎サークル名(活動内容)・活動予定日時・活動予定場所・募集対象(ないものは初心者、老若男女問わず)・会費(月)は月会費、(年)は年会費、(入)は入会金・連絡先  
 ◆むつみ会料理 毎月第2・3 圃10時〜正午 東部公民館で。③千円。文道 ☎712412558  
 ◆コール・スピカ(合唱) 毎週 圃10時〜12時30分 西亀山青年館で。女性。③千500円。②千円。石井 ☎715413003

んしんねつと ☎716914165へ

わんぱく登壇



森田あかりちゃん  
 (22.1.27生)

◎市報のだにお子さんの写真を…「わんぱく登壇」や「わが家の天使」のコーナーで紹介。事前に秘書広報課広報広聴係へ

# 旧花野井家住宅

花野井家は、流山市前ヶ崎に代々住まう旧家です。中世の頃は前ヶ崎城に關わる地侍で、江戸時代には前ヶ崎村の名主を務めました。

また、江戸幕府により営まれた馬の放牧場である「小金牧」を管理する「牧士」という役を代々世襲し、「目付牧士」にも任ぜられたほど家格が高い家柄でした。

旧花野井家住宅は、花野井家の主屋として使われていたもので、17世紀後半の築造と考えられています。茅葺の寄棟造で、桁行十間（15・45メートル）、梁間四間半（9・108メートル）、面積は43坪ほどの規模で、現在の一般的な住宅をやや上まわる広さです。



建物内は、西側を作業場「土間」として、中央を床板張りで囲炉裏がある日常生活の場「ひろま」と寝室「へや」、また、東側を客人を迎える座敷「おくのま・なかのま・しものま」として使用されていました。旧大沢家住宅（習志野市）や椎名家住宅（かすみがうら市）とともに、現存するものとして関東地方では有数の古い民家建築であり、また、「牧士」の住宅としても千葉県を代表する貴重な建物であることから、昭和44（1969）年に国の重要文化財に指定されました。

主屋の新築を機に野田市に寄贈され、昭和46（1971）年に清水に移築し、建築当初の姿に復元しています。

今回、年末から3月にかけて近年ではほとんど目にする機会がなくなつた茅葺屋根の葺き替えを行いました。旧花野井家住宅に使われていた茅は「しま茅」と呼ばれ、かつては利根川や江戸川の川縁に生育していたものをを用いていたようですが、近年では茅場がなくなつてしまつたために、今回は霞ヶ浦に生育しているものを刈り取つて用いました。「しま茅」は「山茅」に比べ茎が細いことから、繊細で芸術的な葺き上がりとなりました。

これを機会にぜひご覧ください。



関東有数の古い民家建築(写真は葺き替え前)

## 4月の休日当番医

休日当番医での診療時間

外科・産婦人科 = 9時～22時（ただし16時～19時は除く）

内科 = 9時～16時（19時～22時は急病センターで行います）

日(曜日)	外科	内科	産婦人科
1日(日)	梅郷整形外科クリニック(☎7125-2011)	鈴木医院(☎7124-5683)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)
8日(日)	門倉医院(☎7124-5311)	野田病院(☎7127-3200)	小張総合病院(☎7124-6666)
15日(日)	山崎外科内科(☎7122-2359)	花井クリニック(☎7123-3900)	アイレディースクリニック(☎7137-7661)
22日(日)	西村クリニック(☎7123-0050)	たんぽぽこどもクリニック(☎7126-8118)	遠藤産婦人科医院(☎7124-7860)
29日(日)	しばやま整形外科(☎7120-5355)	ススキ皮膚科内科クリニック(☎7126-2285)	杉崎クリニック(☎7125-1070)
30日(月)	小張総合病院(☎7124-6666)	うちだ内科クリニック(☎7127-8181)	川間太田産婦人科医院(☎7127-1135)

※休日当番医は変更することもあります。受診の際にはテレホンガイド(☎7124-7272:コード6101)、または野田市ホームページ(<http://www.city.noda.chiba.jp/kurashi/04-01-01.html>)で確認をしてください。

## 急病センター

☎7125-1188

▼内科・小児科 = 19時～22時(毎日)

▼歯科診療 = 9時～12時(休日)

▼東日本大震災の発生から1年を迎えた先月11日。各地で追悼や復興支援などの催しが行われ、岩手、宮城、福島3県のその後の様子も細部にわたり放映されましたが、復興には遠い状況のところもあり、まだまだ支援が必要と改めて思いました▼野田市では、この1年で被災された瓦屋根の修復や道路陥没の補修などが行われ、放射能の除染作業も進んできました▼先日閉会した3月議会では、私有地の除染を含め、災害対応に重点的な対応を図った予算が議決され、いよいよ新年度がスタートします。(か)

### 編集後記



市の木  
けやき



市の花  
つつじ



市の鳥  
ひばり